

第73回日本老年医学会関東甲信越地方会

会 長 近森 大志郎 東京医科大学 循環器内科学分野 主任教授

会 期 2021年11月13日(土) 現地開催+LIVE配信

会 場 東京医科大学病院 9F臨床講堂
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

本 部 東京医科大学 循環器内科学分野
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1

運営事務局 株式会社サンプラネット メディカルコンベンション事業部
〒112-0012 東京都文京区大塚3-5-10 住友成泉小石川ビル6F
TEL: 03-5940-2614 FAX: 03-3942-6396
Email: jgs-kanto73@sunpla-mcv.com

CONTENTS

ご案内

ご挨拶	2
開催形式のご案内	3
交通のご案内	4
会場のご案内	6
参加者へのご案内・単位のご案内	8
座長・演者へのご案内	10
演題発表時の利益相反（COI）情報開示方法について	12
日程表	13

プログラム	14
-------------	----

抄録

特別講演	18
教育講演	20
ランチョンセミナー	22
一般演題	24

協賛団体・協賛企業一覧	39
-------------------	----

ご挨拶

第73回日本老年医学会関東甲信越地方会 会長
東京医科大学 循環器内科学分野 主任教授

近森 大志郎



この度、第73回日本老年医学会関東甲信越地方会の会長を仰せつかり、光栄に存じますと同時に身の引き締まる思いです。

世界一ともいわれる高齢社会となった日本において、各診療分野においては高齢者の占める割合が増えています。たとえば、私共の専門である循環器疾患においても、高齢者心不全のパンデミックが予想されるために、『健康寿命の延伸を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法』が2019年より施行されて、高齢者循環器疾患への対応が厚生労働省・地方自治体・医師会・基幹医療施設を中心に行われ始めています。そのような中で、日本老年医学会は高齢者の臨床所見から精確な診断と治療に至ることを研究する目的で、1959年に緒方知三郎先生、沖中重雄先生、尼子富士郎先生らによって創設されました。まだ高齢化が進む以前に、認知症も稀な疾患であった時代に、このような先進的な意図により本学会を設立された当時の先生方の慧眼に心服いたします。

さて、本地方会においては高齢者における興味深い症例、診断・治療の示唆に富む症例などを通して、老年医学の臨床をより深く理解していただけたと思います。さらに、老年医学の最新情報も学ぶことのできる機会ともなっています。特別講演として杏林大学医学部高齢医学教授の神崎恒一先生から「認知機能障害のある高齢者のフレイルと転倒」についてご講演いただきます。また、最近注目されている循環器疾患の在宅医療に関連して、医療法人社団ゆみの理事長の弓野大先生に「With CORONAでの高齢者心不全の地域医療」について教育講演をお願いしております。さらに、ランチョンセミナーでは、本学高齢総合医学分野主任教授の清水聡一郎先生に「認知症の鑑別診断について ～うつ病性仮性認知症を含めて～」のご講演をいただきます。

一般講演については、高齢者に関する興味深く、且つ質の高い演題を27題も応募いただき有難うございました。この中から奨励賞候補演題を7題選定し、選考委員による当日の発表内容を合わせた評価により受賞演題が決定されます。

以上のように、本地方会がご参加の皆様にとって有意義な地方会となるように、スタッフ一同で鋭意準備にあたっています。なお、新型コロナウイルス感染症の影響を予測することは困難ですが、会場あるいはWebのいずれにおいてもご参加していただけるように、ハイブリッド方式の学会を準備しています。皆様も奮ってご参加あるいはご視聴していただき、活気ある学会となりますようお願い申し上げます。

開催形式のご案内

本地方会は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、ハイブリッド形式（現地開催+LIVE配信）の開催方式とさせていただきますことといたしました。

現地での参加登録は行わずオンライン参加登録を原則とさせていただきますのであらかじめご了承ください。オンライン参加登録およびWEB視聴の詳細につきましては、日本老年医学会関東甲信越地方支部のホームページをご確認ください。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

■感染防止対策について

1. オンライン参加登録による参加人数・参加予定者情報の把握、参加登録者数のコントロール
2. 講演会場座席数の削減（収容定員の50%を遵守）
3. 演台にはアクリルパネルを設置し飛沫感染防止
4. 会場受付にて来場者の体温確認
5. 参加者、協賛企業関係者、運営スタッフの日毎の検温の実施
6. 参加者が触れる機会の多い箇所の定期消毒の実施
7. 会場各所にアルコール消毒液の設置
8. 講演会場の定期的な換気
9. 懇親会の中止
10. 運営スタッフはマスク着用を必須とし、以下該当する者は従事させない
 - A) 37.5℃以上の発熱がある人
 - B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる人
 - C) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航ならびに当該国・地域の在住者と濃厚接触がある人
 - D) 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした人および過去2週間以内に同様の症状にある人との接触歴がある人
 - E) その他、感染の疑いの不安がある人

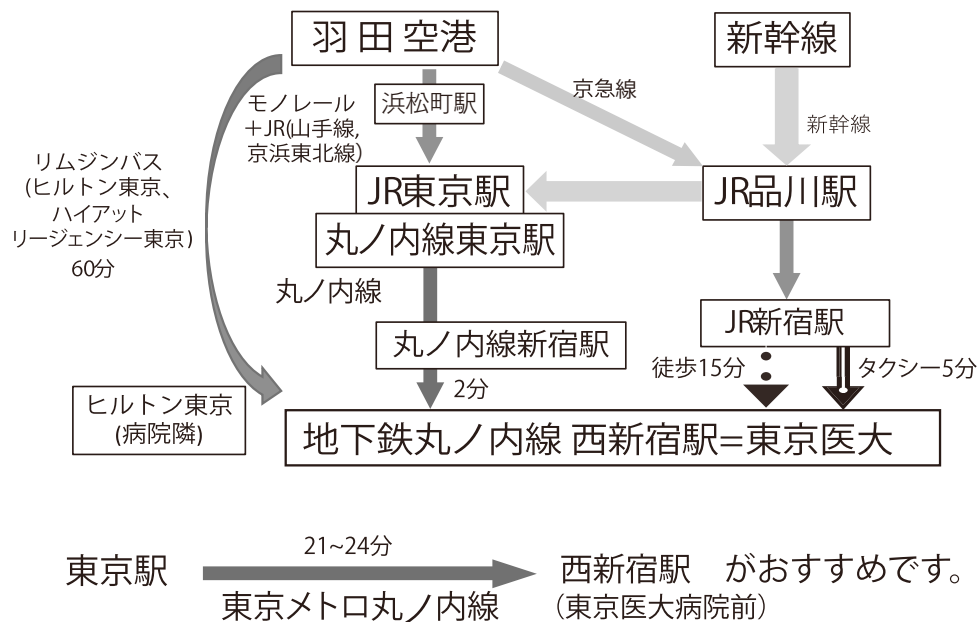
■現地参加の方へのお願い

1. 上記10のA)～E)に該当される方は入場をお断りさせていただきます。
2. 受付時に健康状態申告書のご提出をお願いいたします。
3. マスク着用を必須といたします。
4. 会場密集をさけるため立ち見は厳禁といたします。
5. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）ダウンロードのご協力をお願いいたします。
6. 感染が明らかになった場合（濃厚接触者となった場合）は、保健所等の感染追跡調査等の実施にご協力をお願いいたします。
7. 体調の変化を感じられた場合は、無理をなさらずに早めにお申し出ください。

本地方会といたしまして感染予防対策を実施してまいりますので、ご理解・ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

交通のご案内

東京医科大学病院は、**東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」**（新宿西口ではありません）に直結しています。東京駅からのお越しの際には、丸ノ内線「西新宿駅」が便利です。会場へは丸ノ内線をご利用ください。出口は2番です（エスカレーター、エレベーターあり）。



最寄り駅：

東京メトロ丸ノ内線

「西新宿駅（東京医大病院前）」下車 2番出口すぐ

※ 雨にぬれずにお越しいただけます。

※ 新宿駅西口よりタクシー5分、徒歩15分

タクシーをご利用の際は「東京医科大学 病院」とお伝えください。

東京医科大学のキャンパスが新宿7丁目にあるため、「東京医科大学」とお伝えになるとそちらへ行ってしまふ恐れがございます。お気を付けください。

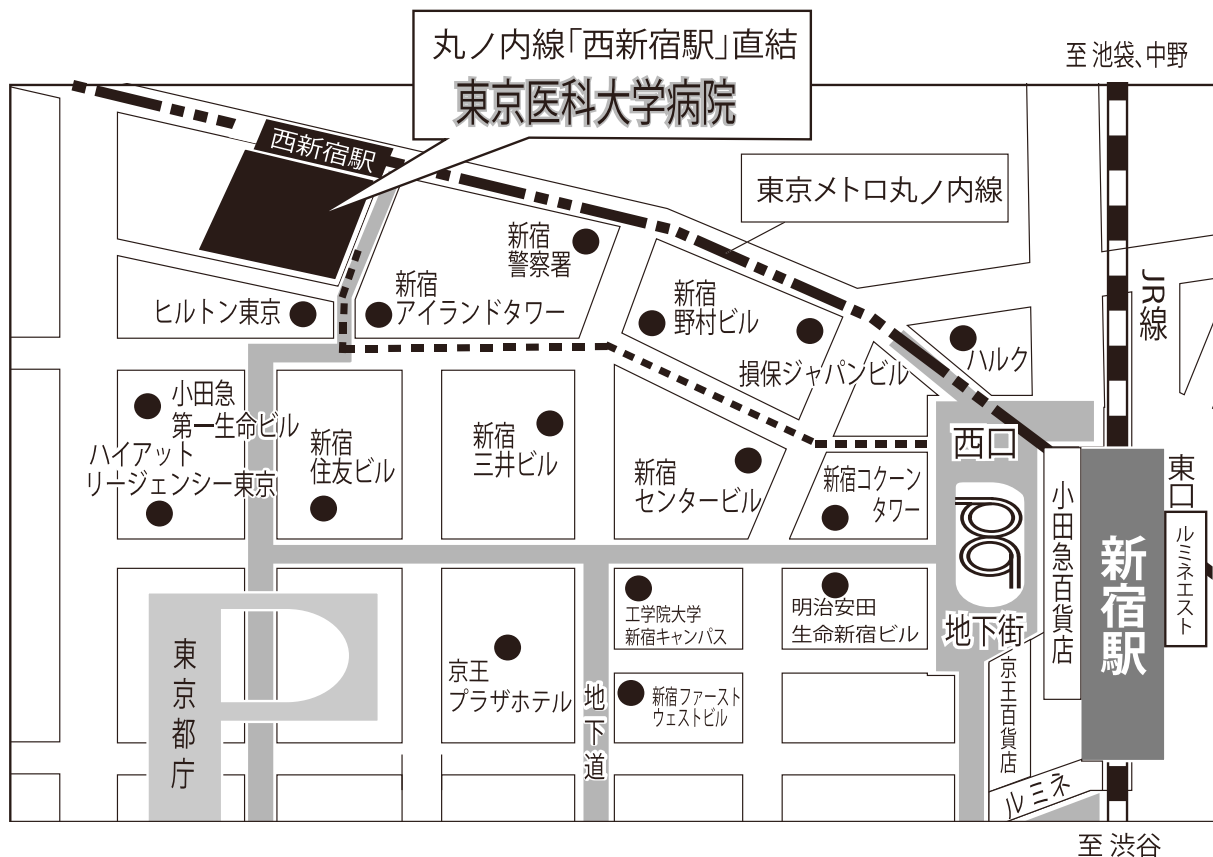
リムジンバスのご案内

羽田空港からのご移動には、東京医科大学病院に隣接しております「ヒルトン東京」または、近隣の「ハイアットリージェンシー」行きのリムジンバスのご利用が便利です。

帰路につきましては、ホテルからのリムジンバスが運休となっているため、新宿駅南口「新宿高速バスターミナル（バスタ新宿）」をご利用ください。

交通のご案内

東京駅からお越しの際は、東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」が便利です。



新宿駅から会場まで

1) 丸ノ内線新宿駅から西新宿駅まで2分

2) 徒歩:新宿駅西口から15分

(上記の点線のルートの場合、その他は歩道橋があったり、地下道は遠回りになります)

3) タクシー:新宿駅西口から5分

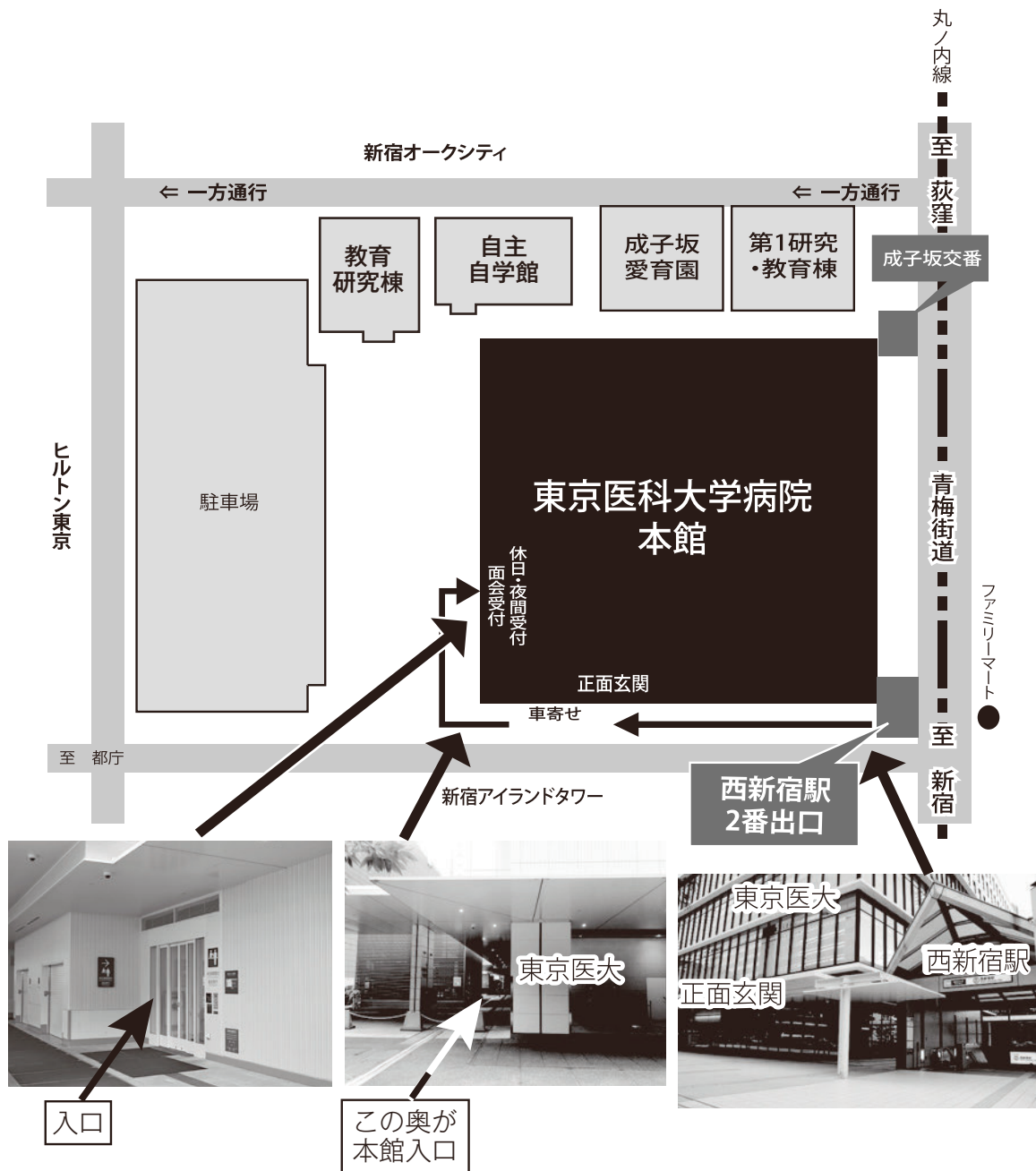
* タクシーをご利用の際は、「東京医科大学 病院」とお伝え下さい。

東京医科大学のキャンパスが新宿7丁目にあるため、「東京医科大学」とお伝えになると、そちらへ行ってしまう恐れがあります。お気を付け下さい。

会場のご案内

東京医科大学病院 本館 9階 臨床講堂

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-7-1

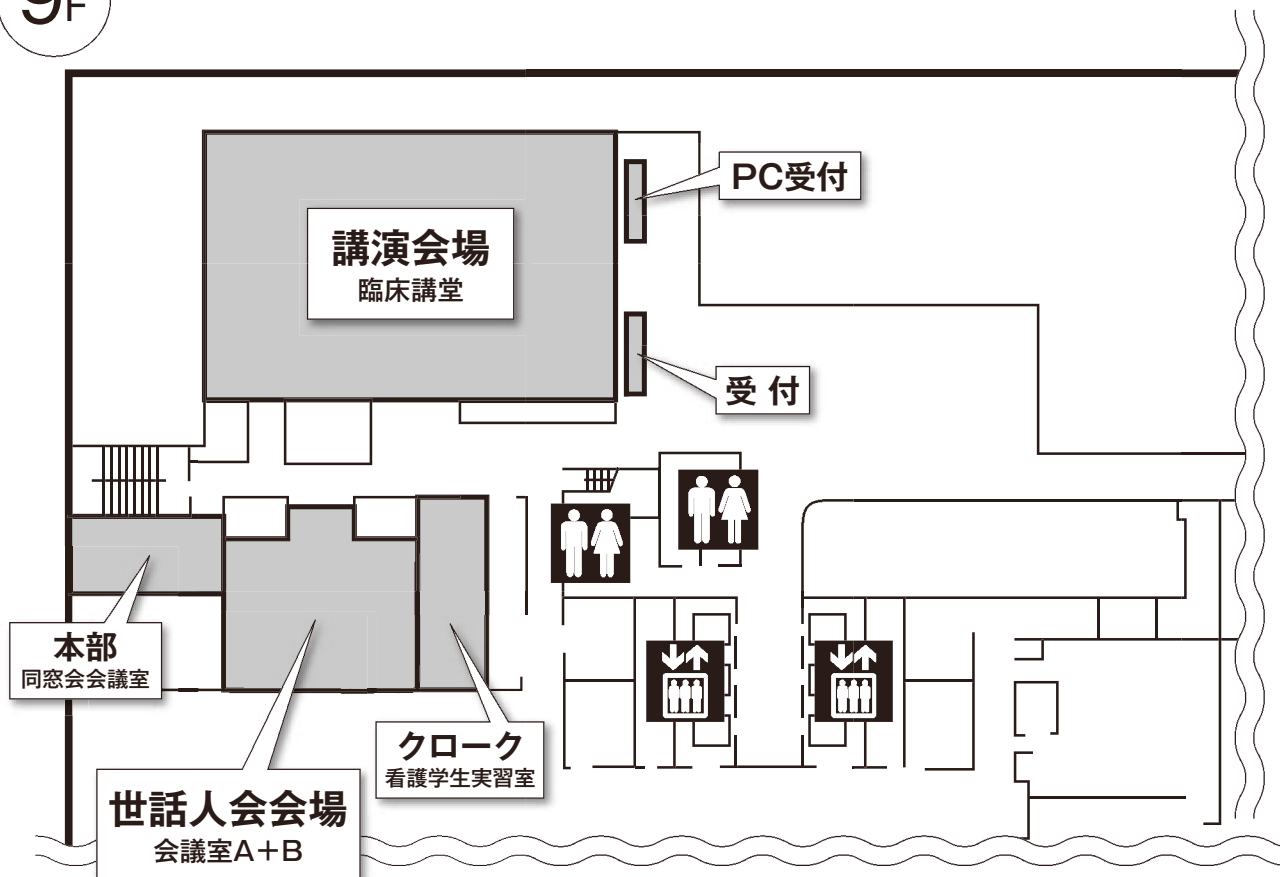


丸ノ内線西新宿駅2番出口を出ると右側が東京医科大学病院
その前を進み、病院角を右に回ると休日・夜間受付があり、そちらが入口となります。

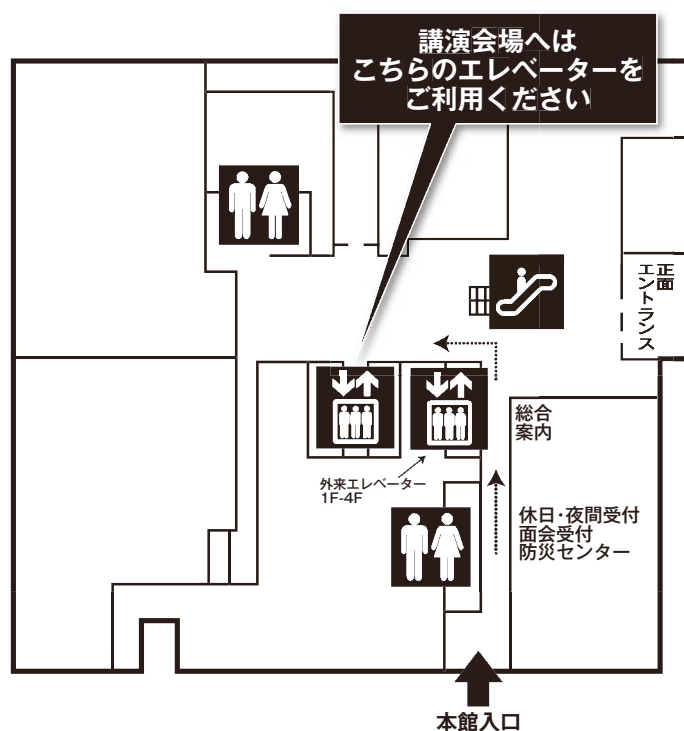
会場のご案内

東京医科大学病院 本館 9階 臨床講堂

9F



1F



参加者へのご案内・単位のご案内

開催形式	(1) 現地開催 2021 年 11 月 13 日 (土) 会場：東京医科大学病院 9F 臨床講堂 (2) LIVE 配信 配信日時：2021 年 11 月 13 日 (土) ※オンデマンド配信はございません。
参加受付	本地方会の参加には事前参加登録が必須となります。 日本老年医学会関東甲信越地方支部のホームページより、参加登録をお願いいたします。 ※当日金銭を取り扱っての受付は行いません。必ず事前参加登録をお願いいたします。
参加登録期間	2021 年 10 月 13 日 (水) 正午～11 月 13 日 (土) 正午
参加費	2,000 円
参加証明書	事前参加登録後、マイページよりダウンロードできます。
抄録集	11 月 3 日 (水) までに事前参加登録された方には事前にご登録のご住所に郵送いたします。 11 月 4 日 (木) 以降に事前参加登録された方には当日受付時にお渡し、もしくは会期後に郵送いたします。
単 位	老年科専門医・高齢者栄養療法認定医・老人保健施設管理認定医の資格更新のための研修単位が取得できます。 【現地参加の場合】 ■会期当日、専門医・認定医カードをご持参の上、総合受付にお越しください。 【オンライン聴講の場合】 ■地方会参加：7 単位 ※11 月 13 日 (土) 8:50～18:00 の時間帯にログインされた方に限ります。 ■特別講演/教育講演の聴講：3 単位 ※いずれかの講演 3 分の 2 以上の視聴を条件として付与されます。 発表者は 2 単位の取得 ※座長は単位になりません。
関連会議	日本老年医学会関東甲信越地方支部 世話人会 時間：12:10～12:40 場所：東京医科大学病院 9F 会議室 A+B 日本老年医学会関東甲信越地方支部 総会 時間：12:50～13:10 場所：東京医科大学病院 9F 臨床講堂
参加者へのお願い	＜現地参加の方へのお願い＞ ・講演会場内での撮影および録音は禁止させていただきます。 ・講演会場内での携帯電話のご使用は禁止させていただきます。会場内では電源を切るかマナーモードに設定してください。 ・講演会場内での呼び出しはいたしません。参加受付付近に掲示板を設置いたしますので、総合受付までお声掛けください。 総合受付開設時間 開設場所：東京医科大学病院 9F ロビー 開設時間：11 月 13 日 (土) 8:10～17:00 ※現地参加者の方は必ず受付にお越しください。

＜オンライン聴講の注意点＞

- ・ 地方会への参加登録ならびに招待者以外の不正ログインについて一切禁止いたします。
- ・ 配信動画の録音、録画、撮影等は一切禁止いたします。無許可でのスライドや画像などの無断転用・複製も一切禁止いたします。
- ・ Q&A機能やチャット機能を使用した誹謗中傷は一切禁止いたします。

視聴方法

- ・ 事前参加登録をお済ませいただいた方にIDとパスワードを発行いたします。WEB開催ページにログインいただきご視聴ください。
- ・ ライブ配信のアプリケーションとして、Zoomを利用いたします。
- ・ ライブ配信講演の視聴にあたり事前にZoomアプリのダウンロードを推奨いたします。Zoom公式サイト（<https://zoom.us/download>）からアプリをダウンロードしてください。
- ・ 質問はQ&A機能にて受け付けます。質問がある場合は、Q&Aフォームに所属・氏名をご入力いただいた上で、続けて質問事項をご入力ください。
- ・ 講演時間の都合により、すべてのご質問にお答えできない場合がございます。あらかじめご了承ください。

奨励賞選考委員

海老原孝枝（杏林大学大学院医学系研究科 高齢医学）

小川 純人（東京大学大学院医学系研究科 老年病学）

金子 英司（東京医科歯科大学 統合教育機構 事業推進部門）

近森大志郎（東京医科大学 循環器内科学分野）

山口 泰弘（自治医科大学附属さいたま医療センター 呼吸器内科）

（敬称略・50音順）

座長・演者へのご案内

発表時間

1. 指定演題の発表時間は事前にご案内いたしました通りです。
2. 一般演題の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
講演：7分 討論：3分
3. 奨励賞選考会（奨励賞候補演題）の演者一人あたりの発表時間は下記の通りです。
講演：8分 討論：4分
4. プログラムの進行に支障のないよう、発表時間は厳守してください。

座長の方へ

【現地参加の場合】

- 1) 担当セッションの開始30分前までに、座長受付にお越しいただき、担当セッションの開始15分前までに会場前方の次座長席にご着席ください。
- 2) 発表順はプログラム記載の通りですが、進行ならびに追加発言・討論等に関しましては座長に一任いたします。演者お一人の発表時間を厳守し、セッションの終了時間の厳守にご協力をお願いいたします。活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。
- 3) 前のセッションが早く終了した場合は、プログラムに記載されている担当セッションの開始時間までお待ちください。

【遠隔参加の場合】

- 1) Zoomでのご参加をお願いいたします。事前にご案内させていただくURLに担当セッション開始40分前までに入室ください。
- 2) 発表順はプログラム記載の通りですが、進行ならびに追加発言・討論等に関しましては座長に一任いたします。演者お一人の発表時間を厳守し、セッションの終了時間の厳守にご協力をお願いいたします。活発な討論が行われますようご配慮をお願いいたします。
- 3) 前のセッションが早く終了した場合は、プログラムに記載されている担当セッションの開始時間までお待ちください。
- 4) 演者が「マイクがオンになっていない」「スライドが画面共有されていない」などの場合には、速やかにお声掛けください。
- 5) Web参加者からの質問はQ&A機能で受け付けます。Q&Aフォームに質問が表示されますので、適切な質問をご選択のうえ、ディスカッションにご利用ください。

演者の方へ

【現地参加の場合】

発表形式はMicrosoft Power Pointを用いてのPCプレゼンテーションに限ります。

PC受付 PC受付は下記の場所・時間で開設いたします。
場所：東京医科大学病院 9F 臨床講堂ホワイエ
時間：11月13日（土）8:10～17:00

1) PC発表について

- ①会場設置PCの対応OSはWindows10のみとなります。
Macintoshをご使用の場合は、パソコン本体をご持参ください。
- ②プロジェクターの画面解像度はXGA(1024×768)となります。
- ③発表データはUSBメモリに保存してご持参ください。
ただし、動画データ(アニメーション機能を除く)を使用される場合や、Macintoshでのご発表は、パソコン本体をご持参ください。※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、極力データでのお持ち込みを推奨いたします。
- ④発表時間の15分前までに会場内（左前方）の次演者席にお着きください。
- ⑤発表時間終了の1分前に黄色ランプ、発表時間終了時に赤ランプでお知らせします。時間厳守をお願いいたします。
- ⑥発表の際は演台上のモニターで画面をご確認の上、キーパッド・マウスを使用しご自身で操作をお願いいたします。ご登壇されますと発表データの1枚目がスライドショーの状態ですクリーンに映写されます。

2) データ作成について

- ①Windows OS標準のフォントをご使用ください。

【対応可能フォント】

MSゴシック・MS Pゴシック・MS明朝・MS P明朝・Times New Roman・Arial・Arial Black・Arial Narrow・Century・Century Gothic・Courier New・Georgia

※上記以外のフォントを使用した場合、文字・段落のずれ・文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。

- ②ファイル名は「演題番号_演者名.ppt(X)」としてください。
③グラフなどのリンクデータがある場合は必ず1つのフォルダに保存してください。
④画像枚数に制限はございません。発表時間内に終了出来るようご配慮ください。
⑤スケジュールおよびスペースの関係上、Power Pointの発表者ツール機能は使用できませんのでご注意ください。

3) PC本体のお持ち込みについて

- ①発表スライドで動画データ(アニメーション機能を除く)を使用される場合や、Macintoshでのご発表の場合は、PC本体をご持参ください。
②電源アダプタを必ずご持参ください。
③外部出力に変換アダプタが必要な場合は必ずご持参ください。外部への接続はHDMI、ミニD-Sub15ピンとなります。PC本体の外部出力端子を必ずご確認ください。
④デスクトップ上のわかりやすい場所にデータを保存してください。
⑤スクリーンセーバーや省電力設定は事前に解除しておいてください。解除されていない場合は設定の変更をさせて頂く場合がございます。
⑥起動時等にパスワードの設定をされている場合は解除しておいてください。解除されていない場合はパスワードロック時にお呼び出しする場合がありますので、予めご了承ください。
⑦念のためPC本体のデータ以外に、バックアップデータもご持参ください。

4) 発表データまたはPC本体の受付・返却について

- ①当日は、セッション開始60分前までにPC受付にお越しいただき、受付と試写を行ってください。
②動画がある場合は発表データ試写・受付時に必ずスタッフにお知らせください。
③発表データは本地方会終了後に責任を持って完全に消去いたします。
④PC本体をご持参の場合は、試写・動作確認後、発表の20分前までに会場内前方の機材卓へPC本体をご提出いただき、接続チェックを行ってください。講演終了後、機材卓にてPC本体をご返却いたしますので、速やかにお引き取りください。
⑤ご登録いただきました抄録は、地方会開催後、日本老年医学会雑誌に「地方会記録」として掲載されます。またJ-STAGE:「科学技術情報発信・流通総合システム」上の＜ジャーナル＞ブロックに「日本老年医学会地方会記録」としてPDF形式で掲載されます。当日までに抄録の修正がございました場合には、Wordにて作成いただき、CD-ROM、USBメモリ等に記録して、試写の際、PC受付にご提出ください。

【遠隔参加の場合】

- 1) Zoomでのご参加をお願いいたします。事前にご案内させていただくURLに担当セッション開始40分前までに入室ください。
2) 筆頭発表者はCOIについて開示をお願いいたします。ご発表の際、作成した開示用スライドを発表データ（スライド）1枚目に入れて開示してください。
3) 画面共有されるパワーポイントファイルは事前に立ち上げておいてください。
4) ご発表スライドではアニメーション機能は使用しないでください。(ご発表途中での通信障害を避けるため)
5) 動画をご利用の場合、使用する回線によっては動作が遅くなる可能性がございます。動画を使用される場合には事前にテストを行い、動画が安定して視聴できることをご確認ください。
6) 動画内での音声利用は避けてください。
7) 発表者ツールの使用は避けてください。
8) 外部モニターの使用は避けてください。
9) ヘッドセットをご利用の場合、ヘッドセットのスイッチは常にONのままにしてください。音声ミュートはZoom上のボタンで操作してください。
10) ご発表終了時には「画面の停止」を押して、画面共有を終了してください。

演題発表時の利益相反（COI）情報開示方法について

開示対象 本地方会で演題を発表するすべての筆頭演者は、利益相反の有無にかかわらず発表時にその開示を行う必要があります。

開示方法 開示用スライドは、下記のスライド見本（スタイルの変更は可）に準じて作成してください。演題発表の際、作成した開示用スライドを発表データ（スライド）の1枚目に入れて、利益相反について開示してください。

※申告すべき利益相反（COI）状態がない場合のスライド見本
（フォントは変えても大丈夫です。）

**第 73 回日本老年医学会
関東甲信越地方会
C O I 開示**

筆頭発表者名 ○○ ○○

発表演題に関連し、開示すべき COI 関係
にある企業などはありません。

※申告すべき利益相反（COI）状態がある場合のスライド見本
（フォントは変えても大丈夫です。）

**第 73 回日本老年医学会
関東甲信越地方会
C O I 開示**

筆頭発表者名 ○○ ○○

発表演題に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして、

① 顧問：	なし
② 株保有・利益：	なし
③ 特許使用料：	なし
④ 講演料：	なし
⑤ 原稿料：	なし
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬
⑦ 奨学寄付金：	○○製薬
⑧ 寄付講座所属：	あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬：	なし

利益相反に関して

利益相反（COI）についての詳細は日本老年医学会ホームページ「利益相反」ページをご確認ください。

<https://jpn-geriat-soc.or.jp/coi/index.html>

日程表

2021年11月13日(土)

	9 階臨床講堂	会議室 A+B
9:00	8:50～9:00 開会式 9:00～9:40 一般演題 (1) 神経・その他 座長：井桁 之総（虎の門病院 高齢者総合診療部・認知症科・認知症疾患センター）	
10:00	9:50～10:40 一般演題 (2) 糖尿病・代謝内分泌・腎臓 座長：竹本 稔（国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学）	
11:00	10:50～11:40 教育講演 座長：近森 大志郎（東京医科大学 循環器内科学分野 主任教授） 演者：弓野 大（医療法人社団ゆみの 理事長） 共催：大塚製薬株式会社	
12:00	11:50～12:40 ランチョンセミナー 座長：羽生 春夫（南東北グループ総合東京病院 認知症疾患研究センター長） 演者：清水 聡一郎（東京医科大学 高齢総合医学分野 主任教授） 共催：武田薬品工業株式会社・ルンドベック・ジャパン株式会社	12:10～12:40 世話人会
13:00	12:50～13:10 総会 13:10～14:00 特別講演 座長：荒木 厚（東京都健康長寿医療センター 副院長） 演者：神崎 恒一（杏林大学医学部 高齢医学） 共催：第一三共株式会社	
14:00	14:10～15:10 一般演題 (3) 循環器 座長：椎名 一紀（東京医科大学 循環器内科学分野）	
15:00	15:20～16:44 奨励賞選考会（奨励賞候補演題） 座長：海老原 孝枝（杏林大学大学院医学系研究科 高齢医学） 金子 英司（東京医科歯科大学 統合教育機構 事業推進部門）	
16:00	16:55～17:45 一般演題 (4) 老年症候群 座長：小島 太郎（東京大学大学院医学系研究科 加齢医学）	
17:00	17:45～18:00 表彰式・閉会式	
18:00		

プログラム

8:50-9:00 開会式

9:00-9:40 一般演題(1) 神経・その他

座長：井桁 之総（虎の門病院 高齢者総合診療部・認知症科・認知症疾患センター）

- 1 精神症状で発症した高齢発症のミトコンドリア病(MELAS)の1例24
○木村 信¹、田口 丈士¹、内藤 万希子²、金丸 晃大²、加藤 陽久²、赫 寛雄²、相澤 仁志²
¹東京医科大学八王子医療センター 脳神経内科
²東京医科大学 脳神経内科
- 2 息切れを主訴に救急受診し、ALSと診断された高齢女性の一例24
○太田 由衣¹、山田 容子¹、渡部 創¹、石井 正紀¹、小川 純人¹、原 愛徒²、首藤 篤史²、濱田 雅²、
戸田 達史²、秋下 雅弘¹
¹東京大学医学部附属病院 老年病科
²東京大学医学部附属病院 神経内科
- 3 電子負荷療法(ELT)によりKL-6が顕著に減少した特発性間質性肺炎・特発性肺線維症の一症例25
○西 勝久
群馬リハビリテーション病院
- 4 食道裂孔ヘルニアによる嘔吐で入退院を繰り返していた認知症高齢者に対して
経口摂取内容や薬剤の調整により再発を予防した症例25
○柴山 聖、今永 光彦
独立行政法人国立病院機構東埼玉病院 内科

9:50-10:40 一般演題(2) 糖尿病・代謝内分泌・腎臓

座長：竹本 稔（国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学）

- 5 治療方針決定に難渋した認知機能低下を伴う高齢1型糖尿病患者の一例26
○一色 紗都美¹、古川 康彦²、篠原 舞²、喜多村 紋子²、河合 文香²、山城 慶子²、小沼 富男²、
吉井 秀徳²
¹順天堂大学医学部附属練馬病院
²順天堂東京江東高齢者医療センター 糖尿病内科 内分泌内科
- 6 コロナ禍における高齢糖尿病患者の生活変化と血糖コントロールの関係26
○武藤 綾、志熊 淳平、永井 義幸、伊藤 禄郎、三輪 隆、鈴木 亮
東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科
- 7 関節リウマチに対して少量プレドニゾン投与中巨細胞性動脈炎と診断され、その6か月後に
後血管内リンパ腫で死亡した一例27
○青木 昭子¹、小林 弘¹、阿部 晋衛²
¹東京医科大学八王子医療センター リウマチ科
²東京医科大学八王子医療センター 高齢診療科
- 8 原発巣同定に難渋した両下腿浮腫の1例27
○皆川 春花、遠藤 康弘、寺本 麻菜美、佐々木 慧、深谷 大、佐々木 誠、池脇 克則
防衛医科大学校 神経・抗加齢血管内科
- 9 ロキソプロフェンNaテープによる急性尿細管間質性腎炎が疑われた1例28
○圓谷 泰章、鈴木 梨江、永井 麻梨恵、和田 貴彦、宮岡 良卓、菅野 義彦
東京医科大学病院 腎臓内科

10:50-11:40 教育講演

座長：近森 大志郎（東京医科大学 循環器内科学分野 主任教授）
共催：大塚製薬株式会社

EL With CORONAでの高齢者心不全の地域医療20

- 弓野 大
医療法人社団ゆみの 理事長

11:50-12:40 ランチョンセミナー

座長：羽生 春夫（南東北グループ総合東京病院 認知症疾患研究センター長）
共催：武田薬品工業株式会社・ルンドベック・ジャパン株式会社

LS 認知症の鑑別診断について ～うつ病性仮性認知症を含めて～22

- 清水 聡一郎
東京医科大学 高齢総合医学分野 主任教授

12:50-13:10 総会

13:10-14:00 特別講演

座長：荒木 厚（東京都健康長寿医療センター 副院長）
共催：第一三共株式会社

SL 認知機能障害のある高齢者のフレイルと転倒18

- 神崎 恒一
杏林大学医学部 高齢医学

14:10-15:10 一般演題(3) 循環器

座長：椎名 一紀（東京医科大学 循環器内科学分野）

10 抗不整脈薬による薬剤性心室頻拍29

- 笠巻 凌太¹、東谷 迪昭¹、大越 聡子¹、落合 徹也¹、田谷 侑司¹、根本 佳子¹、小松 靖¹、阿部 憲弘¹、
近森 大志郎²
¹東京医科大学茨城医療センター 循環器内科
²東京医科大学病院 循環器内科

11 肺動脈血栓症に偶発的に急性冠症候群が合併し死亡した超高齢者の一例29

- 落合 徹也¹、東谷 迪昭¹、大越 聡子¹、笠巻 凌太¹、田谷 侑司¹、根本 佳子¹、小松 靖¹、阿部 憲弘¹、
近森 大志郎²
¹東京医科大学茨城医療センター 循環器内科
²東京医科大学 循環器内科

12 経カテーテル的大動脈弁置換術周術期に意識消失を主訴に進行胃癌を指摘した1例30

- 吉田 龍太郎¹、土方 伸浩¹、堀中 遼¹、大西 将史¹、池部 裕寧¹、廣瀬 公彦¹、小堀 裕一¹、
武田 和太¹、内山 隆史¹、山下 淳²
¹戸田中央総合病院 心臓血管センター内科
²東京医科大学病院 循環器内科

13 著明なPR延長を伴う高齢者心不全に対しペースメーカ治療が有効であった1例30

- 岩井 哲¹、五関 善成¹、加藤 浩太¹、小野 晴稔¹、笹目 敦子¹、長 慎一郎¹、近森 大志郎²
¹全国土木建築国民健康保険組合厚生中央病院 循環器内科
²東京医科大学病院 循環器内科

14 高齢S状結腸癌術前に指摘された左心耳内血栓の一例.....31

- 田谷 侑司¹、東谷 迪昭¹、笠巻 凌太¹、大越 聡子¹、落合 徹也¹、根本 佳子¹、小松 靖¹、阿部 憲弘¹、近森 大志郎²

¹東京医科大学茨城医療センター 循環器内科

²東京医科大学病院 循環器内科

15 カテーテル的血栓溶解療法施行後に血栓が改善された後期高齢者の深部静脈血栓症の1例.....31

- 山本 英善、小川 雅史、宮脇 正次、村田 哲平、青山 里恵、石山 泰三、藤本 肇、坪光 雄介、石川 譲治、原田 和昌

東京都健康長寿医療センター 循環器内科

15:20-16:44 奨励賞選考会(奨励賞候補演題)

座長：海老原 孝枝（杏林大学大学院医学系研究科 高齢医学）

金子 英司（東京医科歯科大学 統合教育機構 事業推進部門）

16 門脈-体循環シャントによる肝性脳症を来した超高齢男性がシャント塞栓術により著明な認知機能改善を認めた一例.....32

- 近藤 壯一郎¹、高田 和典¹、小島 太郎¹、田中 幸介¹、矢可部 満隆¹、柴田 英介²、亀山 祐美¹、高尾 英正²、小川 純人¹、秋下 雅弘¹

¹東京大学医学部附属病院 老年病科

²東京大学医学部附属病院 放射線科

17 バリシチニブが奏功した超高齢者COVID-19の一例.....32

- 中村 明穂、浅野 滉佑、金子 周平、井村 峻暢、高根 啓介、山下 諒、村瀬 樹太郎、泉 祐介、花岡 一成、平本 淳

東京慈恵会医科大学附属第三病院 総合診療部

18 セフェピム脳症を発症したウェルナー症候群の一例.....33

- 佐藤 哲太、越坂 理也、高崎 敦史、南塚 拓也、前澤 善朗、横手 幸太郎

千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

19 上肢の症状から始まった高齢者ギラン・バレー症候群の一例.....33

- 加藤 熙、深澤 雷太、芹澤 俊太郎、小川 裕介、竹野下 尚仁、平尾 健太郎、金高 秀和、清水 聡一郎

東京医科大学病院 高齢診療科

20 姿勢依存性の左室流出路狭窄が一過性意識消失に関わったと考えられたレヴィー小体型認知症の一例.....34

- 宮脇 正次、青山 里恵、鳥羽 梓弓、石川 譲治、原田 和昌

東京都健康長寿医療センター 循環器内科

21 末梢性多発肺動脈狭窄による肺高血圧症に全身の多発動脈狭窄を合併した高齢女性の1例.....34

- 大森 麻由、山下 淳、石橋 正毅、中山 知章、熊井 健人、寶田 顕、近森 大志郎

東京医科大学 循環器内科

22 オクトレオチドが無効であったインスリノーマの一例.....35

- 宮林 諒¹、大西 俊一郎¹、吉田 知彦¹、長村 義之²、塩見 隆之³、竹本 稔¹

¹国際医療福祉大学医学部 糖尿病・代謝・内分泌内科学

²日本鋼管病院 病理診断科

³国際医療福祉大学医学部 病理診断学

- 23 中心静脈カテーテル迷入後、超音波ガイド下で位置調整した1例**.....36
 ○佐藤 俊、長田 正史、伊藤 瑛佑、遠藤 麻央、井上 慎一郎、神崎 恒一
 杏林大学医学部付属病院 高齢診療科
- 24 COVID-19の感染拡大に伴う高齢者の活動変化の特徴とフレイルとの関連**.....36
 ○勝俣 悠¹、田村 嘉章¹、村尾 雄治¹、小林 史乃¹、飯塚 あい¹、大庭 和人¹、豊島 堅志¹、千葉 優子¹、
 石川 譲治²、荒木 厚¹
¹東京都健康長寿医療センター 糖尿病・代謝・内分泌内科
²東京都健康長寿医療センター 循環器内科
- 25 超高齢者の神経調節性失神の治療に難渋した1例**.....37
 ○石橋 正毅、寶田 顕、熊井 健人、近森 大志郎
 東京医科大学病院 循環器内科
- 26 退院後、通所リハビリテーションにて栄養支援を実施したパーキンソン病患者の
 身体機能回復経過の報告**.....37
 ○佐藤 美穂¹、平田 文²、柴 隆広¹、沢谷 洋平³、浦野 友彦⁴
¹介護老人保健施設マロニエ苑通所リハビリテーション
²国際医療福祉大学 保健医療学部 言語聴覚学科
³国際医療福祉大学 保健医療学部 理学療法学科
⁴介護老人保健施設マロニエ苑
- 27 老衰死亡の統計分析**.....38
 ○林 玲子
 国立社会保障・人口問題研究所